

沖縄県立那覇みらい支援学校
令和4年度開校
開校準備室だより

令和3年7月14日 第4号

〒900-0014 那覇市 松尾1丁目6-1 (3F)
電話 (098)860-2091
FAX (098)860-2094
沖縄県立那覇みらい支援学校開校準備室
室長 新垣 ゆかり

開校に向けての準備・・・準備室開設して3ヶ月

令和3年4月1日に設置された当準備室ですが、3ヶ月が経過しました。この間、那覇みらい支援学校の教育課程の編成やスクールバスのコース選定、入札業務、備品選定、次年度の予算書作成、学校説明会の開催等、様々な業務に取り組んできています。県教育庁内、関係校をはじめ多くの方々の協力をいただきながら準備を進めているところです。34年前の西崎特別支援学校新設の際は、島尻特別支援学校1校からの分離でしたが、今回は、関係校が5校あり、それぞれの状況を把握し、調整しながら、室員7名で一つ一つ丁寧に確認しながら進めています。

「学校説明会」開催中②

6月21日から開催されています学校説明会ですが、関係4校（鏡が丘、那覇、大平、西崎）での開催が無事終了しました。説明会では、県立特別支援学校通学区域に関する規則の改正に伴い、那覇みらい支援学校の通学区域となった児童生徒の一斉転学のことや那覇みらい支援学校の現在の状況、保護者の皆さんの質問にお答えしています。今号でも、第3号以降に実施した説明会開催時に寄せられた質問(一部割愛)等について御紹介します。当日の回答に一部付加して詳細に回答しています。当日参加できなかった保護者の方の中には電話やメールでの問い合わせもいくつかありました。

Q1 関係5校に在籍している児童生徒保護者向けの12月の説明会は新しい学校で行われるのですか？

那覇みらい支援学校で行う予定です。まだ外構工事のため、人数を制限がありますので複数回に分けて開催予定です。日程については調整中ですので調整が終わり次第、関係5校をとおしてお知らせいたします。

Q2 スクールバスは、車イス用のバスですか？

車いす用反転式スロープ板つきバス1台配置を予定しています。
(説明会当日には、リフトバスを調整中とお答えしましたが、誤りです。訂正してお詫びします。)

Q 3 スクールバスに乗れない場合は、自家用車で通うことになる。あの辺は渋滞するがどのように通行するか？

学校周辺の渋滞や事故等が発生しないよう、校内への乗り入れ方法や校内での走行方法を検討しています。12月頃には、保護者の皆様に通学時の車両乗り入れ等の対応についてお知らせしていきます。

Q 4 生徒は何名になる予定か？

220名程度になる予定。そのうち肢体不自由の児童生徒は40名弱になる予定。

Q 5 肢体不自由・病弱部門と知的障害部門での施設の共用はありますか。

校舎は1階が肢体不自由・病弱部門、2, 3, 4階は知的障害教育部門となっています。教育については障害の状態に応じた教育を優先する場合と共に学ぶと効果的な教科等については一緒に学ぶ機会も検討しています。家庭科や理科室は肢体不自由対応の可動式の設備を備えています。体育館やプールなど共用する場合がありますが、体育館は使用可能なスペースが3面ありますので、共用していても分けて使用する空間の確保は可能です。

Q 6 中庭は1階にしかないのですか。

3階には庭園、4階屋上広場（ピロティ）があります。校内の1階中庭、3階、4階、近隣公園を活用しながら、学習活動の充実を図っていきたいと考えています。

Q 7 肢体不自由用の低床バスは、肢体不自由専用のバスになるのか。

スクールバスのコースや乗車する対象等については現在調整中です。可能な限り多くのお子さんを乗車させていくことで、通学負担等の軽減を図っていきたいと考えています。今後、走行中の安全を確認して進めていきます。乗車の調整の際に、それぞれ調整していきます。

Q 8 制服はないということだが、標準服の購入は、自由ということか。

シャツと上着の学校仕様を決めて、一部標準服として入学式などの儀式の際に着用することとし、このことを「一部標準服」としています。購入対象学年は、新中学部1年、新高等部1年となる予定です。普段は、自分で服を着る、服を選ぶことも大切な学びとして考えており、自由服での登校も可能です。なお、既に関係5校に就学(入学)している生徒については、関係校の制服着用も可能です。

Q9 給食は学校内で作るのか。

学校で調理した給食を提供します。厨房隣には、小集団で喫食できる、ランチルームも設置しています。

Q10 教室でなく、みんながランチルームで食べるということか。

基本的には教室でたべることとなります。ランチルームでの喫食は、グループや学年等で活用も可能であることから、今後利用について検討していきます。

Q11 関係5校でPTA発足準備委員会の開催があるとのことだが、関係5校というのはどの学校か？ また、各学校何名参加するか決まっているのか。

関係5校とは、大平、島尻、西崎、鏡が丘、那覇特別支援学校の5校となっています。準備委員会は開校準備室の事務所で開催を予定しているため、新型コロナウイルス感染症対策の観点から各学校PTAに1名の派遣を依頼しているところです。

Q12 説明会の資料で写真等の資料があったが、学校のホームページで閲覧できるか。

現在、那覇みらい支援学校開校準備室の「準備室だより」は沖縄県教育委員会のホームページに掲載されています。10月以降に正式に学校として設置後、情報を発信していきます。しばらくは、県教育委員会のホームページで情報等の確認をお願いします。

なお、説明会の写真資料は、工事完了予定の12月頃にはアップを予定しています。

Q13 もしもの時の避難場所は決まっているか。

本校は4階建てとなっており、校舎の中心にスロープが配置され、屋上に避難できる広いスペースを設け、万が一に備え、屋上サインも設置しています。また、1階には止水板を設置しており、有事には止水板を使い、外からの水の侵入を防げるようになっています。ハザードマップ等については、今後関係機関と相談しながら検討していきます。

Q14 一部標準服とはどのようなものですか。

那覇みらい支援学校では、シャツとジャケットだけを一部標準服として採用します。儀式等の学校が指定する場合に着用することとなります。ズボンやスカートなどは、各自で選んで着ていただくこととなります。毎日着用して登校することも可能ですが、自由に自分で服を選び、気候に合わせて自由服で登校することも可能です。標準服が決定次第、準備室だよりでお知らせします。

Q15 新高2生など既に関係校に在籍している生徒は、標準服を購入する必要があるのか。

関係校に在籍している生徒で、既に制服を購入している場合は、那覇みらい支援学校転学後も着用可能です。一部標準服のシャツを購入して、これまで着用していたズボンやスカート等の着用も可能です。自由服での登校も可能です。

※その他には、「引っ越しの予定がある」「スクールバスのコースや停車するバス停」などについての質問もありましたが、コース決定次第お知らせします。

校舎内の「わかりやすさ」を重視してフロアカラーを決めています。

- | | | | |
|----|------------|----|-----------------|
| 1階 | 緑（大地を彩る緑） | 2階 | 赤（咲き誇る花） |
| 3階 | 青（無限に広がる空） | 4階 | オレンジ（みんなを照らす太陽） |

